

デマンド交通実証運行スケジュール（変更案）

	平成 29 年度		平成 30 年度				令和元年度			
	第 3 期 10-12 月	第 4 期 1-3 月	第 1 期 4-6 月	第 2 期 7-9 月	第 3 期 10-12 月	第 4 期 1-3 月	第 1 期 4-6 月	第 2 期 7-9 月	第 3 期 10-12 月	第 4 期 1-3 月
駒林線、大室線	●————→		●————→		●————→		●————→			
	←————→ 6 か月									
前山線			●————→		●————→		●————→			
			←————→ 6 か月							
神山線、折居大日線					●————→		●————→			
					←————→ 8 か月					
千唐仁線、江端線、 寺社線							※デマンド交通実証運行は保留			

【デマンド運行導入の進め方】

『阿賀野市地域公共交通網形成計画』に基づき、五頭温泉郷線・分田線・安田地域循環線を除く路線において、順次、デマンド交通の実証運行を行い、利用実績、運行実績等を検証して今後の方向性を決定するとしていた。

現在まで、駒林線・大室線・前山線・神山線・折居大日線の5路線で実証運行を実施してきたが、運行距離・時間の短縮、空バスの解消などの効果がある一方、収支率等をみると効率的な運行にはつながっておらず、かつ、利用者には予約に対する負担感が強く、デマンド交通によるメリット（速達性）も重要視されていないことから利用実績は低迷している。

実証運行の実施順については、利用実績、運行経費、隣接エリアの運行形態等を総合的に判断して決定するとしていたが、これまでの実績をみると、同様の方法では利便性の向上につながるとは考えにくい。

については、実証運行の実施は継続するとしても、路線の拡大は一旦保留とし、デマンド運行のみではなく、路線の見直し等を検討する。